

2020年10月22日

「都市の緑3表彰」の受賞者決定について

第一生命保険株式会社(社長:稲垣 精二)が特別協賛する「都市の緑3表彰」の受賞者が別紙のとおり決定しました。

1. 第31回「緑の環境プラン大賞」

(主催:公益財団法人都市緑化機構、一般財団法人第一生命財団)

緑豊かな都市環境で育まれる人と自然とのふれあいやコミュニティ醸成等の実現に資する緑化プランについて、優秀作を表彰するとともに、そのプラン実現のために緑化整備費を助成するものです。

2. 第40回「緑の都市賞」

(主催:公益財団法人都市緑化機構)

緑豊かな都市づくりの推進を目的に、緑を用いた環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化等に先進的かつ意欲的に取り組み、良好な成果を挙げている市民団体、企業、地方公共団体等を表彰するものです。

3. 第19回「屋上・壁面緑化技術コンクール」

(主催:公益財団法人都市緑化機構)

都市環境の改善と豊かな都市生活の実現を目的として、これまで緑化が困難とされてきた屋上、壁面等の特殊空間の緑化に積極的に取り組み、優れた成果をあげている団体、個人等を表彰するものです。

当社は、DSR¹経営の一環として、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献の中心取組テーマに掲げ社会課題の解決に取り組んでいます。当賞は、「環境の保全」の観点から、都市緑化や景観の向上、地域社会の活性化、それらを通じたコミュニティの醸成等を促進しようと、長年にわたって取り組んでいる社会貢献事業です。

(別紙1)第31回「緑の環境プラン大賞」審査結果

(別紙2)第40回「緑の都市賞」審査結果

(別紙3)第19回「屋上・壁面緑化技術コンクール」審査結果

第31回 緑の環境プラン大賞 審査結果

全国から、シンボル・ガーデン部門 11 点、ポケット・ガーデン部門 22 点、計 33 点の応募があり、次の団体の受賞を決定しました。

■シンボル・ガーデン部門(助成額上限:800万円/点)

地域のシンボリックな緑地として、人と自然が共生する都市環境の形成、および地域コミュニティの活性化に寄与するプラン

■ポケット・ガーデン部門(助成額上限:100万円/点)

日常的花や緑の活動を通して、地域コミュニティの活性化や、学校等での情操教育、身近な環境の改善等に寄与するプラン

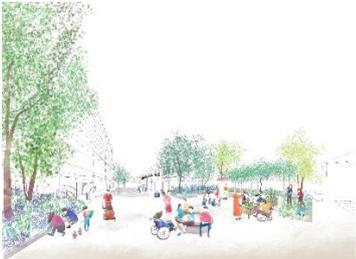
◎国土交通大臣賞 <2点>

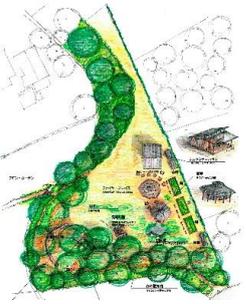
部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
シンボル・ガーデン	笑顔はぐくむころの森ガーデン (宮城県石巻市)	特定非営利活動法人 ころの森	国営石巻南浜復興祈念公園の市民活動拠点のシンボルとして、「復興の思いとともに、笑顔はぐくむ」空間を創出する。種から育てた40種の木々と、8つの花を中心に、地域固有の森の姿を復活させる。多世代の笑顔をはぐくみ、みんなのころの交流ができる森のガーデンを目指す。	
ポケット・ガーデン	芝のはらっぱ (東京都港区)	芝のはらっぱ 実行委員会	住民の憩いと交流の場として、日除け棚や屋根付きデッキ等を作り、地域住民参加型でのシンボルツリー植樹、植栽やコミュニティ菜園づくり等を行う。また、まち歩きによる地域の園芸文化や歴史の再発見、地域住民が自宅で育てた植木鉢を持ち寄る「まちの庭」企画等を行う。	

◎緑化大賞 <2点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
シンボル・ガーデン	農家の庭に学ぶ 「持続可能な都市ガーデン」 (京都府亀岡市)	株式会社 ユニマツリック	地元農家の庭の植物や不要な石材を利用してローメンテナンスな都市環境を形成し、みどりの文化を感じることのできる拠点を亀岡駅前に創造する。地域住民や学生のボランティアで行うメンテナンス活動を通じ、地域づくりにも取り組む。	
	みどりのゆりかご ～豊福の生き物と 子供たちを育む庭～ (熊本県宇城市)	豊福地域・ 農の未来創造 協議会	熊本地震の復旧が進む一方、子どもたちの遊び場や生物たちの住処が失われつつある。そこで、未活用地を里山のような「循環型の庭」に再生し、幅広い世代の人たちが手で触れ、関わり合いながら生物を保全し、子どもたちの遊びと学びの機会を創出する。	

◎コミュニティ大賞 <9点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
ポケット・ガーデン	地域の遊び場 ・憩いの場 かけはしパノラマ 屋上ガーデン (北海道帯広市)	社会医療法人北斗 十勝自立支援 センター 介護老人保健施設 かけはし	施設のある一帯を「北斗福祉村」と名付け、「新たなコミュニティの創出」「地域共生」をテーマとして取り組んでいる。本プランは周囲を広く見渡せる当施設の屋上を緑あふれる場所とすることで「多世代交流の促進」、「地域における憩いの場、楽しみの場の創出」、「地域への愛着につながる場の創出」等につなげることを目的としている。	
	うわのまち つどいのつつじ ガーデン (栃木県鹿沼市)	有限会社 ウイステリア エステート	往時は「さつき盆栽」の生産地として県内外から盆栽愛好家を集めたが、現在は休耕地となり、一部は所有者が趣味の園芸を楽しむ小さな庭になっている。気軽に立ち寄り緑を楽しめる設えにはなっていない庭を、地域に開かれ、地域とともにつくる「つどいのつつじガーデン」として改修する。	
	米山南町会 花いっぱい活動 (栃木県佐野市)	佐野市 米山南町会	町内の中央に位置する公園に花壇を作り、1年中花のある公園にしていく。花が咲き誇る公園があることで地域が明るくなり、公園で遊ぶ子ども達、ウォーキングや犬の散歩に訪れる人々やランドゴルフを楽しむ高齢者に憩いの環境を提供する。	
	花園公園 レイズドベッド プロジェクト (千葉県千葉市)	NPO法人 緑のきずな プロジェクト	本来、公園の花壇の草花は持ち帰ることができないが、このレイズドベッドは、市民が草花に触れ、香りを感じて、気になったら持ち帰っても良いレイズドベッドとなっている。園芸療法も取り入れ、子供の健全育成、高齢者の健康寿命を伸ばす取り組み、地域のコミュニティ作りを目指す。	<p>今までなかったレイズドベッドを基に、市立稲毛南町立中学校の生徒達にデザインしてもらい、絵や写真を貼る予定です</p> 
	オーガニック・エディブル・コミュニティガーデン多摩 (東京都多摩市)	恵泉女学園大学 人間社会学部 社会園芸学科	高齢者の外出機会、住民同士がつながる機会を創出するためにコミュニティガーデンを設置する。食べられる多種多様な植物も植栽し、オーガニック栽培を行う。また、レイズドベッドを導入することで、車いすの人も、その他の住民も作業や植物に触れることを容易にする。	

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
ポケット・ガーデン	まち・里・ひとが繋がる♪ 梅檀野コミュニティガーデン (富山県砺波市)	せんだんの梅檀野自治振興会	地区の少子化により今春惜しまれながら閉園になった梅檀野幼稚園は、来春から地域内外の人たちが集う新しい地域コミュニティの形『(仮称)シェアせんだんの』として再スタートする。身近な自然と触れ合い、食育、環境教育の場となる野外コミュニティセンターを目指す。	
	地域に拓けた「屋根緑化」と「空中アート」で共生環境へ！ (長野県北佐久郡)	株式会社チャレンジドジャパン	緑化プロジェクトの予定地は、知的障がい者の自立支援を目的とした施設「ラッタラツタル」。同施設では入所者が支援者とともにデザイン制作から商品化まで行っている。本プロジェクトを実現することで地域に拓けた相互理解の場所になることを目的とする。	
	数世代の人々が憩う中で子供を育てる聖隷の森づくり (静岡県浜松市)	聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園	多様な福祉施設、幼保小中高大の教育機関や医療施設に囲まれ、その関係者や地域住民が自由に自然を満喫できる緑豊かな環境を整備する。訪れる数世代の人たちと子供たちが森の中で交流し、自然の変化の中で、子供たちは五感を磨き、自然への対応力を育み、生きる力を身に付けることを目的としている。	
	はっしんりょく 僕たちの発信緑！ ～郵便局から緑の風をお届けします～ (京都府南丹市)	京都府立農芸高等学校	本校は生徒が積極的に地域の課題に取り組むことで、地域社会に貢献することを目指している。本プランは、生徒が学んだ造園に関する専門的な知識・技術を駆使し、市民が集い憩うコミュニティガーデンにおいて快適な緑化空間を作り、緑化推進の場として提供し、生徒の日頃の学習成果の発表と地域貢献の場とするものである。	

第40回 緑の都市賞 審査結果

全国から、緑の市民協働部門14点、緑の事業活動部門11点、緑のまちづくり部門2点、計27点の応募があり、次の団体の受賞を決定しました。(副賞:「緑の市民協働部門」のみ5~20万円)

◎内閣総理大臣賞 <1点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
緑のまちづくり部門	ガーデンシティえにわ (北海道恵庭市)	恵庭市	1961年に地元有志によって設立された「花いっぱい文化協会」の設立をきっかけに、大通りや商店街、駅等の公共施設、個人の庭に至るまで花と緑の美しいまちを作り上げ、オープンガーデンの魅力が楽しめる「恵み野花マップ」を作成するなど、市民、生産者、専門家、行政が一体となった取り組みとなっている。	

◎国土交通大臣賞 <3点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	緑の文化を生かした心を繋ぐ復興 (宮城県岩沼市)	玉浦西まちづくり住民協議会	東日本大震災から9年。津波により、家族・家・生業の場を失いながらも沿岸部の旧6集落が力を合わせて取り組んだ新たなまちづくり。郷土の文化的景観といえる居久根に囲まれた緑豊かな原風景の再生とコミュニティの絆を何よりも大切に住民総出の活動により震災復興を超え、次世代に繋がる取り組みとなっている。	
緑の事業活動部門	The Okura Tokyo ランドスケープ (東京都港区)	株式会社ホテルオークラ/ 葵町特定目的会社/ 株式会社谷口建築設計研究所/ 大成建設株式会社 一級建築士事務所	モダニズムと優美な日本美の融合した名作といわれるホテルの建て替えに際し、武蔵野台地の崖線と、「坂」の有する土地の記憶を掘り起こし、新たなランドスケープを創り出したプロジェクトである。敷地の約半分を地域に開放し、四季折々の樹木、芝生広場が配された。豊かな文化的資産を後世に伝える「志」と、時空を繋ぐ「坂」が、大銀杏をシンボルとして据えられている。「都市計画霊南坂公園」の思想を継承し、地域との協働により格調の高い空間へと、磨きあげていくことが期待される。	

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
緑の事業活動部門	南町田 グランベリー パーク (東京都町田市)	東急株式会社/ 東急電鉄株式会社/ 町田市	駅に直結した大規模な都市公園と商業施設が隣り合う本エリアの立地特性を最大限に活かし、鉄道事業者と行政が共同して駅前空間の魅力を再構築することで、都市における緑と賑わいの融合と、人口減少・超高齢化を迎える郊外住宅地の持続的発展を目指したプロジェクトに官民共同で取り組んでいる。	

◎都市緑化機構会長賞 <3点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	ふる里の山 大火災 災害防止、 花・木の森へ 再生活動 (長野県松本市)	NPO法人 浅間温泉木の絆会	大音寺山は平成14年3月大火災が発生。急峻な里山の焼け野山の姿を見て、山再生の植樹活動に地域住民も参加し実施。植樹は岩山で穴が十分に掘れず水くれも難行する厳しい状況であったが、9年かけての里山づくりにより、四季を楽しめる場所を地域住民、関係部門との協働により実現している。	
	不法投棄多発の 堂々川を 観光地に変えた ボランティア (広島県福山市)	堂々川ホタル 同好会	江戸時代築造で国の登録有形文化財の砂留は、草木に覆われ、不法投棄で荒れ果てていた。そこで、草刈りや清掃活動等行うとともに、彼岸花を近隣の小学生などと植栽する活動を開始。蘇った川にはホタルが舞い、花とホタルの里となり、観光客を集めるまでになっている。	
緑の事業活動部門	横浜ゴム株式会社 新城工場 「千年の杜」 (愛知県新城市)	横浜ゴム株式会社 新城工場	横浜ゴム(株)では、国内外の生産・販売拠点に苗木を植え 56 万本を超える植樹を「YOKOHAMA 千年の杜」として実施してきた。当該工場では、4.7 万本を植樹し、15 万本の苗を地域や団体・学校等に提供するとともに、植樹指導を行い、地域と一体となった杜づくりに取り組んでいる。	

◎奨励賞 <2点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
<p>緑の 市民協働 部門</p>	<p>海と山と加太 プロジェクト ～海のための 緑化事業～ (和歌山県和歌山市)</p>	<p>加太観光協会</p>	<p>伝統漁法により持続可能な漁業に取り組んできたが、大規模な森林開拓で海中の環境は大きく変わってしまった。そこで「森は海の恋人」を合言葉に、地道な森林整備活動を始めている。「世界一のアジサイ園を目指す」植樹活動には県内外から、幅広い参加者も得て実施している。</p>	
<p>緑の まちづくり 部門</p>	<p>花と緑の ガーデン都市づくり (岩手県盛岡市)</p>	<p>盛岡市</p>	<p>平成16年度から、「花と緑のガーデン都市づくり事業」による、ハンギングバスケットを軸とした、市民・事業者・行政の協働による花と緑があふれるまちづくりに取り組んでおり、公共空間へのハンギングバスケット設置数で日本一となるまでの広がりを見せている。</p>	

第 19 回 屋上・壁面緑化技術コンクール 審査結果

全国から、屋上緑化部門3点、壁面・特殊緑化部門2点、特定テーマ部門2点、計7点の応募があり、次の団体の受賞を決定しました。

◎国土交通大臣賞 <1点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
屋上緑化部門	早稲田大学 37号館 早稲田アリーナ (東京都新宿区)	株式会社山下設計/ 清水建設株式会社/ 設計組織プレイスメディア/ イビデングリーンテック 株式会社/ 学校法人早稲田大学 キャンパス企画部	本作品は多機能型スポーツアリーナを中心としたラーニングコモンズ等を内包する大学施設の緑化である。建物の大半を地下に埋設し、その地表にパブリックスペース「戸山の丘」を整備した。地域の生態系の強化や、キャンパス全体の知的生産性向上等に寄与するだけでなく、ZEB Readyを達成している。	

◎環境大臣賞 <1点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
屋上緑化部門	横浜北幸ビル (神奈川県横浜市)	東神開発株式会社/ 東急不動産株式会社/ 中村拓志&NAP 建築設計事務所/ 株式会社東急設計 コンサルタント/ 西松建設株式会社/ 株式会社石勝エクステリア	本作品はイベントホール、カルチャースクール、分譲マンションからなる複合施設の緑化である。豊富な緑を有するステップガーデンは、日常と緑の融合した生活環境を印象付けている。空中回廊は、山手の豊かな緑と屋上緑化(ガーデン)を見下ろす体験を視覚的に想起させ、他では見られない特徴である。	

◎日本経済新聞社賞 <1点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
壁面・特殊緑化部門	HAMACHO HOTEL & APARTMENTS (東京都中央区)	安田不動産株式会社/ 株式会社松田平田設計/ UDS株式会社/ the range design INC/ AOYAMA NOMURA DESIGN + 株式会社乃村工芸社/ SOLSO/ 株式会社イケガミ	本作品はホテルと賃貸住宅からなる複合施設の緑化である。建物外壁に最大5mの高木を立体的に配置したバルコニー緑化は、個性的で存在感のある外観を生み出している。多様な樹種・樹高の植栽を組み合わせ、宿泊者に自然なままの植生の印象を与え、緑に囲まれた温かみと広がりのある客室空間を演出している。	 @株式会社ナカサアンドパートナーズ

◎都市緑化機構会長賞 <2点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
屋上緑化部門	東京医科大学病院 (東京都新宿区)	学校法人東京医科大学/ 株式会社大林組	本作品は新宿副都心に建つ大学付属病院の緑化である。“みどりの箱(壁面緑化)”や“彩りの丘(リズムカルガーデン)”を整備し、自然を感じることでできる庭園として、利用者に“優しさ”や“癒し”を与えている。花・葉・実が季節ごとに色づく多様な樹種を選定し、一年中変化し続けながら楽しめる庭園を実現している。	
壁面・特殊緑化部門	ESR 市川 ディストリビュー ションセンター (千葉県市川市)	ESR 株式会社/ 渡辺美緒デザイン事務所 合同会社	本作品は国内最大級のマルチテナント物流施設の緑化である。耐潮性を有し、デザイン的に表情がつけやすい種で構成されている。地域的背景に基づき、100年前の海岸線を抽象的に表現した植栽デザインは、季節や時の経過とともに、姿を変える植物と海岸線の移ろいを表現している。	

◎奨励賞 <1点>

部門	作品名(場所)	受賞者名	概要	
特定テーマ部門	裾野市立 鈴木図書館 風の広場 屋上花壇 (静岡県裾野市)	裾野市環境緑花 事業協同組合	本作品は教育施設の屋上部分に、地方創生事業の一環として開発した薄層屋上緑化技術 FSG システムにて整備された緑化である。盆栽の技術を活用した樹木生産方法により高さ3mまでの中高木が植栽可能である。細根とネットが絡みついて土壌と一体化することで、風速 30m/hまで対応可能となっている。	

以上